

来週の「売り物」記事はこれ



2013年7月19日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

復興に役立ちたい！

被災地に移住する人たち 朝刊 21日（日）



未曾有の被害をもたらした東日本大震災。被災地ではきょうも町の再建に向けて苦闘しています。多くの困難が山積していますが、人口の流出という事態が深刻度を増しています。そうしたなか、ボランティアで現地に通ううちに、そのまま被災地に移住する人たちが何人も登場しています。「Iターン」「Uターン」にならって、社会参加への意識の高さから「ソ



ーシャルターン」あるいは「復興ターン」と呼ばれています。移住者たちはなぜ、被災地を「住み家」と定めたのでしょうか。福島県南相馬市、宮城県石巻市に移住した人たちの姿を追いました。

続報真相

福島第1原発の高濃度汚染水はどうなってる？

夕刊特集ワイド 26日（土）



福島第1原発の建屋海側の地下水汚染問題で観測井戸の測定値の急上昇が相次いでいます。2号機建屋東側の新設井戸では放射性セシウム 134 が1リットル当たり1万1000ベクレル、セシウム 137 が2万2000ベクレルと前週より100倍強に跳ね上がりました。一方、反対方向の3、4号機寄りの観測井戸でもベータ線を出す放射性物質が同1700ベクレル、1400ベクレルに急上昇。汚染は海側全域に汚染が広がっている模様で、過去の漏えいだけでは説明がつかなくなっている。一体、フクシマで何が起きているか、を専門家が読み解きます。

ペットのご飯 手作りで くらしナビ面 22日（月）

可愛いペットのご飯を、手作りしてみませんか。「難しそう」と二の足を踏んでいる飼い主も多いかもかもしれませんが、基本を押さえれば意外と簡単に作れます。専門家や医師らに、おいしくて、健康にいい手軽な手作り食のポイントを聞きました。



連載 「子宮頸がんワクチンを考える」

くらしナビ面 23 日 (火)



今年6月、厚生労働省は一時的に子宮頸がんワクチン接種の推奨を控えることを決めました。接種後に痛みを訴える中高生らが相次いでいるためです。ただ、希望者は従来通り受けることができ、接種するかどうかの判断は個人に任された形です。ワクチンとどう向き合えばいいのか、4回にわたり考えます

認知症の本人語り

くらしナビ面 27 日 (土)

認知症の本人や介護家族の体験談を集めたウェブサイトが7月に公開され、関心を集めています。症状が出始めた時の様子や診断を受けた時の気持ち、治療を受ける思い。当事者たちの本音を、動画と音声で視聴することができます。認知症の患者や家族、若い世代にも、共感と理解の輪が広がっています。



インサイド「岐路に立つJFL」

23 日から 3 回



今年はJリーグ開幕 20 周年。来季からはJ3が発足され、これまでアマチュアの最高峰であるとともに「Jリーグへの登竜門」とされた日本フットボールリーグ (JFL) が岐路に立たされています。天皇杯で度々Jリーグのチームを脅かしたり、東日本大震災後で一時休部状態となった企業チーム、企業からの支援も受けながら市民クラブとして活動するチーム……。J3の下の「4部リーグ」と位置づけられる中、JFLの存在意義や、プロ化と一線を画すアマチュアチームが持つ価値を探ります。